

2017/04/22(土)13:54

授業名	臨床検査学	単位数	2.0
対象学年	1年	対象学期	後期
対象クラス	診療	必須／選択	選択
担当教員	面 明子	E-maill	omote103@ybb.ne.jp

## 授業の概要

臨床検査にはどのような項目があるか、それはどのように早期発見、診断、治療の要素となるか主な検査について学習する。授業は講義形式で行い、理解を深めるために各人が選んだテーマで発表の場を設ける。

## 学習成果(身につけられる力に○、複数可)

知識	技能	思考・推論する力	発表・表現・伝達の力
○	○	○	○

## 到達目標

合格の目安	疾病の早期発見、診断、治療の要素となる臨床検査の基本的な知識を身につけること
目標資格等	診療情報管理士、MC

## 準備学習

特に必要ない

## 使用テキスト

診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 からだの地図帳 病気の地図帳  
 人体の構造・機能と疾病の成り立ち 奈良信雄著 医歯薬出版株式会社

## 参考図書

## 評価方法(100分率の記述)

試験	小テスト	レポート	口頭発表・実技	作品	学習への取組	その他
70			20	10		10

## 授業計画

回数	学習内容	授業の運営方法
1	臨床検査概要(意義)	講義
2	検体検査(身体計測・感覚器)	講義
3	検体検査(血液一般)血液の組成	講義
4	検体検査(血液一般)血算	講義
5	検体検査(腎・泌尿器)	講義
6	検体検査(糖代謝)	講義
7	検体検査(循環器)	講義とプレゼン
8	検体検査(循環器・脂質代謝・高尿酸血症)	講義とプレゼン
9	検体検査(肝機能)	講義とプレゼン
10	尿検査・血糖値・血液型判定実習査	講義とプレゼン
11	生活習慣病(癌、骨粗性、先天性代謝異常)	講義とプレゼン
12	移植・臓器移植	講義とプレゼン
13	感染症	講義
14	生理機能検査(心臓系検査・脳波検査・眼底検査・呼吸機能検査等)	講義
15	生理機能検査(超音波検査・核磁気共鳴画像検査・熱画像検査等)	
16	試験	

## オフィスアワー

随時